

達者です ③⑥

夫婦一緒の花づくり

山根 與七 さん

83歳 (青海区)

「本当に偶然でした」奥さんは、嬉しさと驚きで、言葉がでなかったという。「そのまま二人で小学校にいる長男に会いに行きましたが、子どもにお父さんじゃないと言われました。生まれて70日目に別れたんですからね」と笑みが。

その後は、農業一筋。米、いも、たばこが主で、夫婦で朝早くから、夜は9時頃まで働いていた。子どもは母が世話していたので、帰った頃には皆寝ていたという。

花づくりも手がけているそうで、「今では妻が主力で、私が補助です」と。大事に育てたものが成長していく姿を見るのが一番楽しみという。花づくりは忙しいそうで「お互い元気だからできるんです。どちらかが欠けてもやっていけません。まだまだ頑張らなくては」

尾崎さんは徳山市出身で、イラストレーターとして味の素、花王、ロート製薬など数多くのCM作品を手がけ、全日本CM協議会のグランプリ賞、フジサンケイ広告グループ大賞などを受賞。日本児童美術家連盟理事などの要職も歴任。

「家内が喫茶を取り仕切って

趣味を求め、仲間づくり
カラオケ愛好会へ

私達のカラオケ愛好会は、平成3年2月から指導を受けています。講師の中村七郎さんの熱心な努力により、正明市老人クラブ会員を中心に発足しました。会員は希望者の集まりです。講師の人柄と会員の口伝えにより他地区からの入会もあり、現在は20名です。練習日は毎週日



中村 吾道 さん
(正明市4区)

曜日、午後1時30分から4時30分まで、中央公民館講座室で講師の熱心な指導を受け愉快地練習をしています。友好関係にある和吟会とも合同研修親睦会などを開き、交流を計っています。趣味を求めて健康づくりと仲間づくりの輪を広げます。生涯学習として愛好会に入会はいかですか。潤いのある生活をしたいですね。

エンジン
仲間達

③③

ちよっと小耳にはさんだ

②⑥

絵のテーマとしては最高の場所
長門の海「波」を描きたい

尾崎 真吾 さん
(後ヶ迫区)



「8年前、偶然に目にしたこの景観に感動し、ここで絵が描ければと思っていました。4月15日夢がかなない、19号沿いの後ヶ迫区にアトリエ兼喫茶店としてオープンさせました。家内も喫茶の夢があっただけに大賛成をしてくれました」

尾崎さんは徳山市出身で、イラストレーターとして味の素、花王、ロート製薬など数多くのCM作品を手がけ、全日本CM協議会のグランプリ賞、フジサンケイ広告グループ大賞などを受賞。日本児童美術家連盟理事などの要職も歴任。

「家内が喫茶を取り仕切って



日本海を一望する店内「ショアーズ」